

# 平成28年度授業改善推進プラン 《音楽》西東京市立ひばりが丘中学校

## ●前年度の取組及び本校の実態を踏まえた学力等に関わる成果と課題

成果	課題
<p>・グループ学習などを取り入れ自主的な学習が進められた。互いに教え合うことによって初めて挑戦する楽器にも興味を持つことができた。</p> <p>・TTを活用して、パート練習や、個別指導の充実を図られた。</p>	<p>・アクティブラーニングを有効的に使い、生徒の意欲を高められる授業を展開する。また、リーダーを中心とした、グループ学習や、意見交換をおこなうことによって、自主的な取り組みができるような授業作りを研究していく。</p>

## ●学年ごとの課題及び改善策等

学年	生徒の実態及び指導上の課題	具体的な授業改善策
1年生	<p>・素直で前向きに一生懸命努力する生徒が多い。教師の話もきちんと受け止められる。その一方、理解できていない生徒が複数いて、個別の対応が必要とされる。リーダーの育成にも努めたい。</p>	<p>・目的、成果、課題を明確にして、自分たちで評価し合えるような授業作りを考える。支援の必要な生徒には個別で対応する。パートリーダーの会を催し、リーダーの意識と、そこからの発展を促していけるような援助を行う。</p>
2年生	<p>・明るく活発な生徒が多い。特に男子は感性で行動するタイプが多数いる。その分女子は大人しく行動力に乏しい。考えたり、意見を発表したり、発展していける授業の展開が必要である。</p>	<p>・授業規律を第一に、大人しい生徒にも発表の場や、授業への積極的な参加ができる展開を考える。自分たちで考え、高めていけるグループ学習や、発表をできるだけ多く取り入れた授業作りをする。</p>
3年生	<p>・落ち着いた生徒が多いが、授業に向けての意欲に欠ける生徒も多数見られる。基礎学力の定着や、表現能力にも個人差が感じられる。もっと自主的な活動が出来るようにしたい。</p>	<p>・自信を持って表現できるように、目的と課題を明確にして、自己表現につなげる。グループ、クラス、学年全体で高め合える練習の場を設けたり、意見交換を行える授業作りをする。</p>

## ●学校全体で取り組む内容

<p>・アクティブラーニングを取り入れた授業作りを行う。活発な意見交換や教え合いによって技術を高める。</p> <p>・互いの演奏を聴き合い、自分の考えを発表することによって、個々の表現能力や言語能力を高める。</p> <p>・基礎的な学力を身に付けさせるため、視覚的にもわかりやすく意欲を持てる教材を工夫する。</p>
--